

## 立憲民主党

推せんします

荒井 ゆたか・池田 まき

### プロフィール

●1963年12月7日生まれ(射手座)・O型  
函館生まれ札幌育ち・白石区在住

(経歴)

- 1979年 北海道札幌市立向陽中学校卒業
- 1982年 北海道札幌西高等学校卒業
- 1986年 北海道大学文学部ロシア文学科卒業  
北海道日高支庁社会福祉課に勤務  
生活保護ケースワーカー、都市農村  
の交流NPO事務局などを経て、  
2007年 北海道議会議員に初当選。  
現在、北海道議会議員4期目。

(好きなもの)

はぎき絵・旅・バリ・着物・銭湯  
「鮎」めぐり・道産の美味しいもの

## 北海道の自立と未来のために

### 〈これまでの活動報告〉

- 議員提案で2つの政策条例制定に参画。  
▶北海道障がい者条例、地球温暖化防止条例
- ほぼ毎月、北海道の未来のために質問してきました。  
▶これまでの「道議会議事録(録音配信あり)」を公開しています。  
右記、二次元コードから簡単にアクセスできますので、ご覧ください。
- 北海道の自立と持続可能な未来のために、  
毎月22日に公開の学習会を開催。
- 地域のラジオ放送局で、NPO・企業など  
実践者に学ぶ過程を情報共有。  
▶「学習会」や「ラジオ」は、公式YouTubeチャンネルで  
過去のアーカイブ動画を公開しています。
- 議員活動の「見える化」にとりくんできました。  
▶道政だより(ひるまる通信) / ホームページ・SNSもご覧ください。  
(政務調査費も公開しています。)  
<https://hiromaru.jp>

5期目に  
チャレンジ



森や自然を活用した  
北海道のいい育ち  
環境と応援できる  
自然保育制度などの  
確立をめざします。

独立型太陽光発電の  
設置を増やし、SNSや  
地域のラジオ放送の活用  
災害に強い白石区を  
市民参加の輪でつくりだす。

地域にお金をかけ、  
域外への不金の流出を防ぎ  
地域循環共生圏の  
経済政策と漢方薬の研  
究開発を進めます。

4つの挑戦

社会企業家的地方議員  
100名の認定を目指す  
社会企業家とは  
地域の課題を解決する  
新しい仕事やサービスを  
つくりだす人です

## 人・組織・地域の強みをつなぐ

# 立憲民主党公認 広田まゆみ



59歳  
社会民主党推せん

### 森しげゆきの政策

- さらなる物価高騰対策に取り組みます!
- 女性の活躍と子育てを応援します!
- ◇子育ての経済支援3本柱
  - ①児童手当の大幅な拡充
  - ②高校3年生までの医療費助成の拡大
  - ③0~2歳児の保育無償化の対象拡大
- 誰もが安心して暮らせる社会を構築します!
- 若者の未来を拓く社会を実現します!

返還不要の「給付型奨学金」の給付額・対象枠を拡充するとともに、奨学金の返済支援制度を創設します。

プロフィール

- 昭和28年6月12日 香川県坂出市生まれ
- 昭和47年3月 国立詫間電波高等学校(現・香川高専)卒業
- 昭和56年3月 神戸大学経済学部卒業
- 平成6年6月 時事通信社退職(22年間勤務)
- 平成7年4月 北海道議会議員初当選
- 平成31年4月 同 6期目当選

## 働きます 白石区のために

### 皆様の声をカタチにしました!

#### 道と国の連携で物価高騰対策を強力に推進!

2023年1月~9月で総額

**45,000円の  
光熱・燃油費の負担を軽減!**

18歳以下のお子様がいる世帯に  
**お米券と牛乳券で  
8,000円分をお届け**

#### 除排雪体制を大幅に強化!

昨年度の大雪を受け1回目の大雪直後、いち早く、国交省を訪れて緊急要望を行い、国から大きな支援を引き出し、道議・市議の連携で、今年度の大雪時の対応策が決定しました!

#### メディカルウイングの全国展開を目指す

メディカルウイング(医療用小型ジェット機)の本格運航が始まって5年が経ち、これまで119件の搬送が行われました。今後も全国展開できるように取り組みます。

#### 脊髄損傷の再生医療を後押し

札幌医科大学での脊髄損傷を治療する再生医療の保険診療が開始され、多くの方の病状の改善につながっています。今後も多くの方が治療を受けられるよう環境整備をしていきます。



# 日本共産党公認 森しげゆき

## いのち 暮らし 平和 最優先の道政を

### 札幌市議16年の働き こんどは 道議会で

岸田大軍拡・大増税反対! 「平和」が私の原点

私の政治活動の原点は「平和」。母から戦死した叔父の話聞いたから。届いた「遺骨箱」には「たった一つの白石」だけ。「戦争は人の命を奪い、家族をばらばらにする、絶対にくりかえしてはならない」という言葉にウクライナの戦争が重なります。戦争反対。憲法9条を生かした、平和を守る道政へ力を尽くします。

地球環境にやさしく災害に強い北海道を原発再稼働反対、核の「ゴミ」はいらない、酪農存続の危機打開、際限なくつづく輸入自由化から転換、飼料・生産資材の高騰に道の直接支援を

道内鉄道の維持存続

「住民の正」を確保し、存続し、北海道の物流・経済を支える

地域医療と福祉・教育をまもる

子どもの医療費、道と市で高校卒業まで無料に。国保料の引き下げ。医療・介護・教育の充実を

LGBTQの差別許さず、シニアター平等ハパートナーシップ制度と、同性婚・選択的夫婦別姓の実現

地球環境にやさしく災害に強い北海道を原発再稼働反対、核の「ゴミ」はいらない、酪農存続の危機打開、際限なくつづく輸入自由化から転換、飼料・生産資材の高騰に道の直接支援を

道内鉄道の維持存続

「住民の正」を確保し、存続し、北海道の物流・経済を支える

地域医療と福祉・教育をまもる

子どもの医療費、道と市で高校卒業まで無料に。国保料の引き下げ。医療・介護・教育の充実を

LGBTQの差別許さず、シニアター平等ハパートナーシップ制度と、同性婚・選択的夫婦別姓の実現

人にもやさしく豊かな北海道へ

物価高・コロナ禍の厳しい暮らしを支えます  
賃金の大幅引き上げ、消費税率5%へ引き下げ、インボイスの中止、中小企業支援

戦争準備につながる自衛隊への個人情報提供はやめよ

2030冬季五輪の招致は中止を

地域医療と福祉・教育をまもる

子どもの医療費、道と市で高校卒業まで無料に。国保料の引き下げ。医療・介護・教育の充実を

LGBTQの差別許さず、シニアター平等ハパートナーシップ制度と、同性婚・選択的夫婦別姓の実現

コロナ禍や物価の高騰で、いまださえ道民のくらしが大変なのに、大軍拡は絶対に許せません。オリンピックの招致に税金を使うべきではありません。

私は札幌市議16年、市民に寄り添い、暮らしや仕事の相談にのり、切実な願いを市政に届けてきました。市議会建設委員長や日本共産党市議団長の経験を生かし、こんどは道議会で、道民のいのち・くらし・平和をまもるために全力をつくします。みなさまのお力で、私、伊藤りさ子さんを道議会に押しあげてください。



# 日本共産党公認 伊藤りさ子

## 私の重点政策目標

愛・夢・希望—あなたと。

すべての人が安心・安全に暮らし続けられることができ、夢と希望、誇りを持ってふるさとを築くことが、私の変わらぬ信念です。コロナ禍や物価高騰というかつてない困難に立ち向かい、新たな成長戦略を着実に進めながら、希望あふれる北海道の未来を創り出すために、どうか皆さまの大切な一票を、私という条に託してください。心よりお願い申し上げます。

中小企業の支援強化で経済を活性化

コロナ禍や物価高騰の影響を受ける中小企業・小規模事業者への支援強化、食と観光を中心とする農商工連携による産業振興、国際会議などのMICE誘致により地域経済に活力を生み出します。

社会資本整備の推進で、安全で強靱な北海道を実現

必要なインフラ整備を促進し、地元中小企業への官公需受注機会の拡大を図るとともに、小中学校のICT化に対応した環境整備と校舎の耐震化を進めます。

交通インフラ、一次産業と連動した観光振興

豊かな自然を活かしたアドベンチャータビュラーなど魅力ある広域観光ルートづくりを支援、交通インフラの充実、一次産業との連携強化により交流人口の増加を図ります。

安心・安全な道民生活への基盤整備

激化する大雪にも対応した除排雪体制の構築、あらゆる自然災害に備えた避難施設や河川整備、治山対策を推進。首都機能のバックアップ拠点として、機材や食料の備蓄、データセンター誘致を進めます。

教育の充実による豊かな人づくり

基礎学力・体力向上への取り組みを強化し、放課後子供教室の充実や教員の資質向上など学びへの支援を強化し、道徳教育に地域社会全体で取り組みます。

感染症に強く、少子高齢社会に対応した医療・福祉体制の強化

あらゆる感染症に対応できる医療体制の整備、医師・看護師の安定確保への支援、質の高い介護体制と介護従事者の処遇改善、子育て支援の充実により、誰もが安心して暮らせる地域社会を創ります。



# 自由民主党公認 いとうりさ子

(1) ※この選挙公報は、候補者から提出のあった掲載文を原文のまま印刷したものです。

# 北海道議会議員選挙

あたら<sup>しく</sup>4.9スタート  
北海道

投票日

4/9日

投票時間

午前 7:00  
▼  
午後 8:00

※一部の投票所で投票時間が異なる場合があります。

分散投票の呼びかけ 期日前投票を利用する等、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、分散投票にご協力をお願いします。

投票日に予定がある方は 期日前投票

4/1(土) ▶ 4/8(土)

お仕事、冠婚葬祭、旅行やレジャーなどのご予定があり、投票日に投票できない方は、期日前投票をしましょう。期間中、毎日受け付けしています。

投票時間 / 午前8:30 ~ 午後8:00 (土・日も投票できます)

※一部の投票所で投票時間が異なる場合があります。詳しくはお住まいの市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

特例郵便等  
投票

新型コロナウイルス感染症で宿泊・自宅療養等をしており、一定の要件に該当する方は特例郵便等投票が可能です。

選挙管理委員会が実施する感染症対策



手指消毒液  
の設置



投票所内は  
定期的に換気



全員検温  
の実施



触れる箇所は  
定期的に消毒

北海道選挙管理委員会

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hs/>

道選管

検索

